学校番号	１００９

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	教育芸術社「MOUSA１」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の４つの分野を年間通して学習します。
ただ音を出すのではなく、さまざまな音楽のよさを感じ、表現していく楽しさを味わいましょう。
授業では個々の努力の積み重ねをスモールステップで測るワークシート、実技テストで評価します。
グループでの演奏で感性を磨きながら自己実現していくことを大切にします。

2　学習の到達目標

幅広い音楽活動を通して、感性を磨き、様々な音楽の良さを感じ、表現していく能力を伸ばす。
グループ演奏の中で、自己表現と調和のバランスをとり、音楽を作り上げる楽しさを味わう。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽を作るかについて表現意図を持っている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけ、創造的に表している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	授業態度 学習の取り組み状況（観察・アンケート） 学習プリントの作成状況	授業態度 学習の取り組み状況（観察・アンケート） 発表（実技テスト）	実技課題進度状況 学習の取り組み状況（観察・聴取） 発表（実技テスト）	学習プリント 筆記テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
第1クール	正しい発声を身に付けよう	校歌 翼をください ふるさと ひまわりの約束	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知り、曲想や歌詞の内容と関わらせて表現意図を持っている。 c:曲種に合った発声法で無理なく表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 実技テスト 筆記テスト
第2クール	ドラムに挑戦	8ビート フィルイン 選択曲	○	○	○		a:初めて触れる楽器に興味関心を持って練習を積み重ねている。 b:フィルインで表現をすることができる。 c:8 ビートを一定の速さでたたくことができる。	自己採点シート 実技テスト 筆記テスト
第3クール	アンサンブル	バンド演奏 選択曲	○		○	○	a:選択曲に対し、グループの一員として調和を取り、自分の役割を果たすことができる。 c:各自選択した楽器を演奏することができる。 d:様々な演奏の良さを味わう。	自己採点シート 他者採点シート 発表
第4クール	ミュージカルの良さを味わおう	鑑賞 　サウンドオブミュージック 歌唱 　Doremiの歌 　OH　happy　day 　Memory	○	○	○	○	a：ミュージカルに関心を持ち主体的に学習しようとしている。 b：各役割のキャラクターを考え、表現しようとしている。 c:役割の心情や性格を表現できるよう歌うことができる。 d：ミュージカルの成り立ち、背景を知り、総合芸術の素晴らしさや表現を味わう。	観察 ワークシート 実技テスト
第5クール	ギターを弾こう	きらきら星 交響曲第9番4楽章より	○	○	○		a:ギターの基礎的な双方に関心を持ち主体的に取り組む b:旋律の美しさを知覚し、表現する c:右手の使い方、左手の押さえ方を身に付ける。	自己採点シート 実技テスト

	外国の歌曲に親しもう	野ばら サンタルチア カーロミオベン	○	○	○	○	a:外国語の歌曲に関心を持ち、主体的に取り組む b:音楽を構成している要素を知り、歌詞の内容にあった表現をする。 c:曲種にあった発声法で歌う。 d:作曲家について調べるとともに、楽曲の背景を意識しながらながら様々な演奏の良さを味わう	授業内観察 実技テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。